

関係施設の長 様

岐阜県健康福祉部地域福祉課長

令和4年度 岐阜県福祉の仕事合同研修・交流会
「福祉のあれこれを語ろう」への参加について（依頼）

日頃より、県の地域福祉行政に格別のご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、福祉の職場では深刻な人材不足の状況が続いており、特に本県における介護職員の離職者のうち約6割は就職3年未満で離職しています。福祉事業所では転職者が多いことに加え、小規模事業者が多いため、同年代の仲間作りが難しいことから、職場で孤立し相談相手がいないことが、早期離職の一因と考えられています。

そこで、県では、昨年度に引き続き、福祉・介護職員になられて概ね3年以内の方を対象に、下記のとおり合同研修・交流会を開催いたします。本会では、同じ職務経験の人たちで悩みや情報を共有することで不安解消につなげるとともに、所属する事業所や職種を超えたネットワークづくりを行うことを目的としており、例年好評をいただいているところです。

つきましては、別添のとおり案内チラシを送付させていただきますので、貴施設の職員の皆様のご参加を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和5年1月23日（月） 13：30～16：00
- 2 開催方法 オンライン（Zoomで開催）
- 3 内 容 ◆第1部：研修会「こころ元気に仕事するには」（13:30～14:20）
〈講師〉^{かまた}^{びん}鎌田 敏 氏 （こころ元気研究所所長
（株）エンパワーコミュニケーション代表取締役）

産業カウンセラー、心理相談員、認定コーチなどの資格をもつ。日本産業カウンセラー協会正会員。神戸大学卒業後、入社と同時にバブル経済の崩壊、いきなりリストラを経験。様々なアルバイト経験ののち、神戸大学大学院に進むが、卒業時に阪神大震災が襲う。神戸の地で「人生二度なし」の想いが心に刻まれる。その後、企業にて技術職、営業職、管理職に携わる。平成17年3月「こころ元気研究所」を設立。これまでに、行政、PTA、福祉団体、企業、商工団体、労働組合、青年会議所、医療機関など多方面で、延べ2,000回以上講演・研修活動を行う。

◆第2部：交流会「教えてセンパイ！」（14:30～16:00）

グループごとに、先輩職員や受講者同士で福祉への想いや日頃の悩み等について共有します。

===◆ 昨年度の参加者の声 ◆=====

- ・自分の目標や、今必要なことを考えるきっかけになった。
- ・他施設の職員さんの活動や思いを聞くことができたので、今後の活動の中で生かしていきたい。
- ・とても為になる良い機会だった。違う話題についてもいろいろと交流してみたい。
- ・他施設で働いている方や、他分野で働いている方の意見を聞いて参考になった。
- ・職種が違っても悩むことは同じなんだとホッとして、頑張ろうと思えた。
- ・モチベーションアップについてとても勉強になったし、交流会も同じ気持ちを共有できたことが嬉しかった。
- ・頑張りすぎず、自分の仕事に憧れを持って活動していきたい。
- ・とても面白い話で聞きやすい講演だった。

所 属	地域福祉課福祉人材係		
担当係長	鷺見	担当	大口
住 所	岐阜市藪田南 2-1-1		
電 話	058-272-8261		
F A X	058-278-2651		
E-mail	c11219@pref.gifu.lg.jp		